



「子どもたち一人ひとりに寄り添って」

副校長 宇佐美 剛

この春、北綱島特別支援学校に着任しました 宇佐美 剛（うさみ たけし） です。旭区にある若葉台特別支援学校からまいりました。どうぞよろしくお願ひします。

本校は、日々の学校生活の中で、子どもたち一人ひとりの思いや育ちを大切にしながら、教育活動に取り組んできた学校です。子どもたちが安心して登校し、自分らしく過ごし、さまざまな経験を積み重ねていくためには、学校だけでなく、保護者の皆様や地域の方々と力を合わせていくことが何より大切だと感じています。

これまで勤務していた若葉台特別支援学校では、子どもたちの小さな「できた」や、ちょっとした表情の変化に目を向けることの大切さを、日々の実践を通して学んできました。うまくいったことも、思うようにいかなかったことも、すべてが次につながる大切な経験であり、その積み重ねが、子どもたちの成長を支えていると感じています。

北綱島特別支援学校に着任してから、子どもたちの穏やかな様子や、学校全体の温かい雰囲気に触れ、本校がこれまで大切にしてきた歩みを感じています。これまで築かれてきた取組を大事にしながら、子どもたちにとって、そして保護者の皆様にとって、より安心できる学校となるよう、微力ではありますが努めてまいります。

今年度も、子どもたちが毎日を前向きな気持ちで過ごし、「楽しかった」「また明日も来たい」と思える学校であるよう、教職員一同、力を合わせて取り組んでいきます。保護者の皆様、地域の皆様には、これからも温かく見守っていただけましたら幸いです。どうぞよろしくお願ひいたします。

～ 4月6日 入学式の様子 ～

先日、入学式が行われました。今年度は小学部6名、中学部9名(サルビア分教室2名含む)、高等部3名が入学しました。昇降口のチューリップも元気に花開き、「おめでとう！」と入学生を出迎えているようでした。

小学部1年生は、初めての学校行事への参加でしたが、どの児童も式の最後まで立派に参加することができました。中学部・高等部へ進学した1年生は、新しい学部で、新しい学習が始まります。通い慣れた学校でも、これまでとの違いに驚くことや戸惑うことがあるかもしれません。そんなときは、友だちや教員をたくさん頼ってほしいと思います。

入学生の皆さんが、一日でも早く新しい学校や学部になれ、たくさんの経験ができるよう、教職員一同、支援してまいります。

新入生の皆さん、保護者の皆様、
ご入学おめでとうございます！！



～ 本校の給食 ～ 4月13日(月)から給食が始まりました。

日々の給食は調理員2名、会計年度任用職員7名、栄養教諭1名で作っています。給食は「生きた教材」であり、食育の大きな柱です。本校では「日本型の食事のよさを知る～献立を通して季節を感じる～」を年間目標に、旬の食品を使った献立、郷土料理や国際理解の献立を取り入れています。毎月19日を「食育の日」として、主食・主菜・副菜がそろった日本型食生活(和食)の見本となる献立を取り入れています。

本校の給食は「常食・軟菜・まとまりマッシュ・ムース・まとまりペースト」の5形態です。児童生徒がより安全にかつ、食べる機能の発達を促す食形態となっています。

今年度も引き続き安全安心で、おいしい給食の提供に努めてまいります。



人気メニュー「あげパン」は、パンを学校の大きな釜で揚げてから、一つひとつ砂糖をまぶして作ります!



カレーやシチューのルーは、学校で作っています!



～ 職員の紹介 ～

4月号でお知らせできなかった職員・スタッフの紹介です。

ICT 渡邊 美由紀

よろしく申し上げます。

